



笑顔と輝きに満ちた谷原中

# 谷原中だより

練馬区立谷原中学校  
校長 中嶋 雅彦  
平成 28 年 6 月 13 日  
第 3 号

## 協力することの大切さ

校長 中嶋 雅彦

6月4日(土)に、記念すべき第40回谷原中学校運動会を実施することができました。翌日に、東京が梅雨入りをしたとのことでしたが、当日は、天候にも恵まれました。800名を超える来賓、保護者、地域の方々が来校していただき、たくさんの声援をいただきました。朝早くから放課後まで多くの時間を使い練習をし、準備した子供たちにとっては、大変うれしかったことと思います。また、PTAの役員を中心とするお手伝いの皆様や親父の会のお父さんのお手伝いで、生徒は、心置きなく運動会に集中することができました。心より感謝申し上げます。

運動会の練習が本格的に始まる5月の朝礼時に、私は、生徒に次の3つのことに注意して、運動会の練習に臨むように話をしました。

一つ目は、「自己を高める」自分の体力を向上させ、技術を向上させることは、運動会を成功させることの基盤となることです。さらに、精神力を鍛えることもとても大切なことです。運動会という行事を利用して、自己を高めてください。

二つ目は、「仲間を応援し、仲間と協力する」自分が、出場しているときだけではなく、仲間が出場しているとき、演技をしているときもしっかり応援してください。その応援で、仲間も頑張ることができ、大きな力を発揮し、目標を達成することもできます。人と人との関わり合いを大切にしてください。

三つ目は、「適度な緊張感をもつ」極度の緊張は、体をこわばらせ、十分な力を発揮することができません。しかし、緊張感をもって望まない、思わぬ怪我をし、失敗をすることにつながってしまいます。

特に、二つ目については、運動会当日、400mリレーのことを例にあげ、人と人が協力することによって、生み出される力は、算数の $1+1=2$ ではなく、その何倍にも大きくなることがあることを話しました。生徒は、演技種目や応援だけではなく、運動会を円滑に運営する係としての役割も他の生徒と協力し、行動することができました。以上のことは、これからの学校生活での目標達成を図るためにも大切なことです。これからの授業の中で、行事の中で、またいろいろな体験学習で、生徒に意識をさせ、自己実現を図らせようと考えています。



## 中間考査 5月10日(火)



今年度から練馬区では「新たな三学期制」が始まりました。それぞれの長期休業(夏・冬・春休み)をひと区切りとして、学習状況について短い間隔での評価が出ることで、早めの自己診断と対応が可能になります。たしかに「できた・できない」の感想も大切ですが、考査結果をきっかけに学習について振り返り、放置したりあきらめたりせずに改善していくチャンスとなります。もちろん先生達自身も授業改善への手がかかりとるように努力しています。

新学期が始まり一ヶ月、授業進度もまだ浅い状況でしたが、考査当日の教室内には、みんなの真剣に取り組む姿がありました。

## 修学旅行 5月13日(金)～15日(日)



晴天に恵まれた3日間、3年生は、奈良京都への修学旅行を実施しました。1日目は、奈良の見学です。日本最古の木造建築物を擁する法隆寺。二つの塔が東西に並ぶ薬師寺を巡り、奈良公園では班行動で見学を行いました。東大寺の大仏殿の大きさに圧倒され、神の使いである鹿に癒やされ?その夜は、奈良で1泊です。

2日目は、班行動による奈良から京都への移動を兼ねた見学。

3日目は、貸し切りタクシーによる京都市内見学を行いました。

運転手さんは、京都ガイドの資格を持つベテランばかりで、集合場所の京都駅には、全員が時間通りに到着しました。今回の修学旅行で生徒の義務教育期間における宿泊行事は終了です。「楽しかった」だけでなく、その行事を通して何を学んだのでしょうか。そして、何を経験できたのでしょうか。



見学コースの計画や、それぞれ担当する係の仕事内容などすべてゼロから始め、生徒の手によって作り上げていったこの修学旅行。当日に至るまでの活動、そして奈良京都での3日間、一人一人が責任と協力を意識し合いながらみんなで創り上げた修学旅行だったと思います。<3年 山本 理子>

### 「PTA活動」・「父親の会活動」

生徒の頑張りを支える保護者のみなさんの活動も、多く展開されました。運動会前の敷地内の側溝清掃・照姫まつり焼きそば出店・運動会でのそれぞれの係活動。すべては、谷原中生のためにと貴重な時間を様々な場面に費やしていただきありがとうございます。



今後も多くのみなさんの参加を何卒宜しくお願い致します。(写真は、照姫まつり準備・校庭側溝清掃の様子)

## 運動会 6月4日（土）

運動会実行委員会では、第40回運動会を大成功させるために、4月より準備をしてきました。当日に全力を尽くすことはもちろんのこと、どんな運動会にしたいのかという気持ちをスローガンにし、それを達成するために、どのような練習が必要で、何回行えば良いのか、全校生徒の気持ちを盛り上げるためには実行委員がどのような行動をするべきなのかを考えてきました。クラスの練習、学年練習、または全校練習で色々な関わりを持ちながら取り組み、良いこと、嬉しいこと、苦しいこと、辛いことを経験しました。運動会当日には勝った、負けただけではない大きな達成感を多くの生徒が感じる事の出来たよい運動会になりました。保護者の皆様には、当日のご声援だけではなく、生徒の体調管理、泥だらけの体操着の洗濯などたくさんご協力いただき感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

<体育行事委員会 石塚 芳美>



谷原中学校の生徒は、何事にも手を抜かずに取り組むところが素敵だなどこの3週間で感じました。運動会当日は、競技や応援や係活動など様々な場面で生徒の「全力」を見ることができてとても嬉しく思います。私にとっても忘れられない1日となりました。

<教育実習生 小山佳緒里>

学年練習や予行練習などの準備期間中も見ていましたが、やはり運動会当日の生徒の輝



きは違いました。練習を重ねる度に競技に対する熱が増えていくのが見え、当日は、どの競技を見ても面白く楽しかったです。また、一生懸命に係活動や応援に取り組む生徒を見て、私も応援や準備に精を出すことができました。谷原中学校に関わる人全員で行事をつくりあげる素晴らしさを見ることができ、文化発表会もぜひ見てみたいなと思いました。「谷原中学校へ教育実習に来ることができて良かったな！」と思う運動会でした。

<教育実習生 米永喜美>

### <地域・保護者のみなさまからのご意見>一部抜粋

- ・今回、初めて来たのですが、子ども達全員が一生懸命で、とても感動しました。良い運動会でした。
- ・子どもの成長が見られて感動しました。かっこよかったです。 ・生徒達が協力し合う姿が見られました。小学生の時とは違い、力強く迫力がありました。 ・興奮して見る事ができました。放送席横のスペースは、保護者が入れないはずなのに、そこに入って観覧している人がいて、ゴール付近が全然見えず、注意した方が良いのでは？ ・小学生かけっこに子どもを出しても参加賞一つ出ないのか。
- ・応援合戦のことがプログラムに書いてなくて、お昼に帰ってしまい残念！
- ・スタッフの方々ご苦労様でした。一言アドバイス！父兄らの席、一考を要す。



### 運動会を終えて…

晴天にも恵まれ、40周年という記念すべき運動会を盛況のうちに終わることができました。これも生徒の頑張りを支えてくださった保護者や地域・学校周辺の近隣のみなさまのお陰です。当日の保護者席の配置等についても、貴重なご意見をありがとうございました。次年度へ向けて検討対応させていただきます。今後も本校生徒を見守ってください。

## 生徒総会 5月20日（金）



運動会をはじめ、各行事は生徒自身の力で運営されています。この生徒総会でも専門委員会を中心に活発な発表が行われました。

日常の活動でも生徒が指示待ちをするのではなく、やるべき事を理解して主体的な活動を展開しています。1年生もこの空気に慣れて、中学生としての行動がとれるとよいですね。

## 今後の主な行事

- 13（月） F組移動教室1日目  
生徒朝礼  
第1回進路説明会
- 16（木） F組移動教室最終日
- 17（金） 食育の日
- 20（月） 第1学期期末考査1日目
- 21（火）           "           2日目
- 22（水）           "           3日目
- 23（木） 避難訓練
- 24（金） 4カット
- 27（月） 朝礼
- 30（木） 2年職場体験1日目   6カット
- 7月
- 1（金） 2年職場体験2日目  
給食試食会
- 4（月） 臨海学校保護者説明会
- 5（火） 2年・F組オーケストラ鑑賞教室
- 7（木） 2年都学力調査

## 道徳授業地区公開講座 6月11日（土）

土曜授業公開日でもあり、保護者のみなさんの参観をいただきました。1校時目に各学級での道徳授業を行い、2・3校時は、体育館での講演会です。講師にフェリス女学院大学教授和田浩一先生をお迎えして、「オリンピック・パラリンピックとボランティアマインド」というテーマで約1時間の講演が行われました。講演後は、保護者のみなさんとともに意見交換会を行い、和やかな雰囲気の中で、オリンピックやパラリンピックに関する素朴な疑問の解決やなるほどと思えるお話などがありました。

「パラリンピックのきっかけとなったこと」「クーベルタン男爵のオリンピックを開催するまでの道のり」「4年に1度開催される理由」「大会を支える力」「オリンピック村の選手には、政治的摩擦は関係ない」



## セーフティ教室 6月9日（木）

6校時に警視庁光が丘警察署スクールサポーターのみなさんにお越しいただき、薬物乱用防止教室および最近のネット犯罪への注意喚起に関わる講演会を実施しました。

覚醒剤や危険ドラッグではなくても、使い方を間違えると市販の薬でもよくないことがあることや、ネットの中には、取り返しのつかない危険がたくさんある等、いずれもしっかりと理解をして自分の身を守らなければならないということを再認識させられました。

